



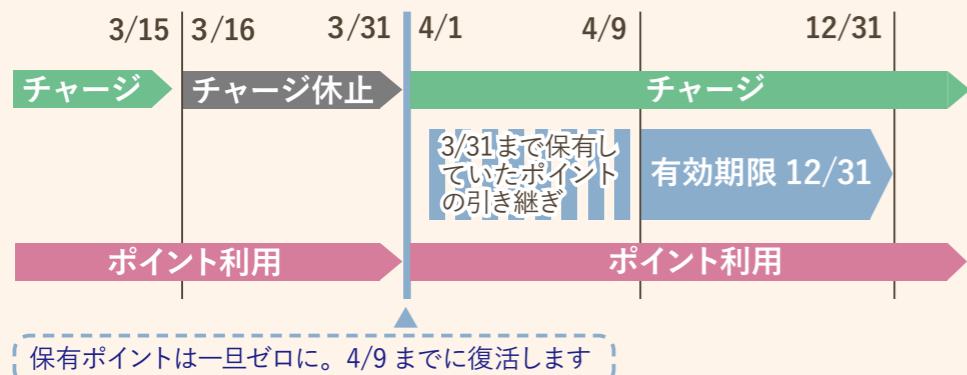
12月から実証実験が始まった沼田市電子地域通貨 tengoo は、皆さんの積極的な利用で広く市内に行き渡ってきています。今後の継続にあたり、システム上の切り替えでチャージができない期間や保有ポイントがいったんゼロになる時期がありますのでご注意ください。

4月以降もお得なキャンペーンを予定していますので、ご期待ください。

問合せ 産業振興課産業振興係 ☎内線 5002・5007

- 3月中の利用について  
3月16日(火) から31日(水) までチャージができなくなります。買い物でのポイント利用はできます
- 保有ポイントの引き継ぎについて  
3月31日(水) を過ぎるとチャージした保有ポイントがいったんゼロになりますが、システム移行作業終了後の4月9日(金) までに復活します
- 4月以降の利用について  
4月1日(木) からチャージ、ポイント共に利用できます

今後のスケジュール



● 事業者の皆さんへシステム利用料について

9月30日(木) までシステム利用料が無料です。新規事業者も引き続き募集しています

tengoo がますます便利に  
戸籍などの手数料支払いにポイント使えます

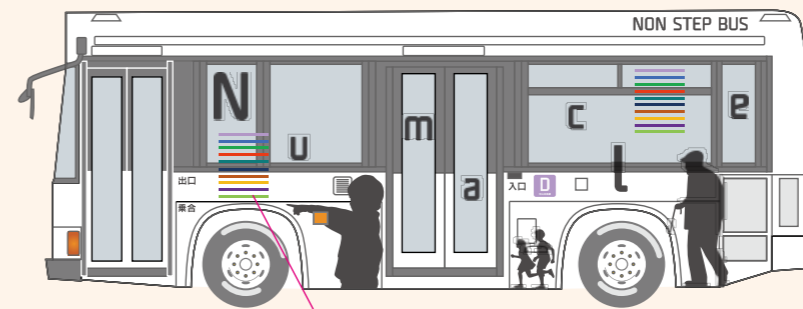
3月1日(月) から、市窓口での手数料の支払いに tengoo のポイントが使えるようになりました

手数料の名称	窓口
● 戸籍手数料 ● 住民基本台帳手数料 ● 印鑑証明交付手数料	市民課市民窓口係 白沢・利根支所など
● 税等証明書交付手数料 ● 公簿地籍図閲覧手数料 ● 地籍図複写交付手数料	収納課納税係など

手数料の名称	窓口
● 原動機付自転車標識損亡失弁償金	課税課市民税係など
● 市民活動拠点コミュニティテラス使用料	市民協働課協働推進係(市民活動センター)
● 一般廃棄物処理手数料 ● 死亡犬猫処理手数料 ● 墓地台帳登録証明手数料	環境課廃棄物係など

- 1010697 沼田市飲食店支援金
- 飲食店を応援
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている市内飲食店に、支援金を交付します。対象(全てに該当)
- 令和3年1月1日時点で、食品衛生法の「飲食店営業」または「喫茶店営業」の許可を受けている飲食店で、今後営業を継続する意思がある
  - 市内に主たる店舗を有する中小企業、その他の法人または個人事業主
  - 令和2年11月〜令和3年2月の間で、いずれかの月の売上が前年同月の売上と比べて30%以上減少している
  - 申請時点で「群馬県ストップコロナ! 対策認定制度」の認定を受けている(今年12月末日までに申請予定も含む)、または沼田市電子地域通貨 tengoo の加盟店である
  - 市税を滞納していない(猶予されている場合を除く)
- 交付額 1事業者10万円  
申請期限 3月31日(水)  
申請・問合せ 市HPの様式に添付書類を添え、産業振興課商工振興係 ☎内線5004

市委託路線バスの愛称「ぬまくる」に決定



カラーポスター：路線の色を集約(10本)

市が委託運行する路線バスのデザイン刷新に合わせて愛称を募集した結果、「ぬまくる」に決定しました。沼田の「ぬま」に「来る」「車」「サークル」「くるっと巡る」、車を意味する「Vehicle」の「くる」を掛け合わせ、皆をつなぐバスになるよう思いが込められています。

応募総数は308件で、「ぬまくる」は利根商業高校1年の星野羽奏さんから6人から応募がありました。車両デザインは「テラス沼田」の設計などを担当した(株)プランツアソシエイツが手掛け、同施設に描かれている人のシルエットなどをモチーフにしています。

問合せ 企画政策課政策推進係 ☎内線4034

市委託路線(10路線)

中山本宿線・迦葉山線・根利尾瀬高校線・佐山線・奈良秋塚循環線・南郷線・岩本線・川田線・宇楚井原線・沼須線

採用作品応募者(6人)

星野羽奏(利根町高戸谷)  
朝倉修(北海道札幌市)  
山口真二郎(東京都新宿区)  
西村薫(東京都町田市)  
内河裕信(神奈川県相模原市)  
浜口直樹(神奈川県横須賀市)  
※敬称略

私は通学で毎日バスを利用しています。新しくなるデザインを見て「人の影がかわいくて、沼田が明るくなりそう」と、通学が楽しみになりました。愛称は直感で「ぬまくる」とひらめき、「沼田を楽しく回れるように」「沼田に来る」という意味を込めました。言いやすく響きもいいので気に入っていて、皆が呼んでくれると思うと嬉しくなります。将来は医療保育士になって、病気の子どもにも寄り添いたいと考えています。そのときに沼田に住んでいるかは分かりませんが、テラス沼田のフリースペースのように若い人が集えたり、活躍できる場所があったりすると、まちが生き生きしていくと思います。この沼田のオリジナルバスが走ることで、まちが明るくなって皆が住み続けたい、来る人がよいまちと感じてくれることを期待しています。



星野羽奏さん  
- 利根商業高校1年 -



本市初県コンクール2席  
広報ぬまた12月号

群馬県市町村広報コンクールで、「広報ぬまた12月号」が広報紙部門の市の部で2席を受賞しました。応募、入賞ともに初めてです。

コロナ禍での学校休校期間に子どもたちを受け入れた学童クラブを取り上げ、安心できる場であると同時に地域で支えていく意義を考えました。講評では「表情豊かな写真が多く、多くの市民を取り上げることで親近が深まり、好感が持てる」と高い評価を受けました。

「広報ぬまた」のリニューアルからもうすぐ1年、これからも暮らしに溶け込み、楽しく読める広報紙づくりに努めていきます。

問合せ 秘書課広報広聴係 ☎内線4006